農業者年金のお問い合わせは、農業委員会事務局へ！

国が支える。安心が大きくなる 担い手 積立年金 農業者年金

農業ひろさき

2016年４月１日　（第122号）
（平成28年４月１日）

編集と発行
弘前市農業委員会
〒036－8551
弘前市大字上白銀町１－１
☎（0172）40－7104

パワーアップる！弘前産りんごPRキャラバン2015

弘前りんごの会（会長・葛西憲之市長）では、昨年10月の愛知県豊田市を皮切りに、東京・大阪・福岡・札幌などにおいて２月まで「パワーアップる！弘前産りんごＰＲキャラバン2015」を実施し、全国11エリアで弘前産りんごを強力にＰＲしました。


弘前市をPRする葛西市長


多くの人で賑わう売り場の様子

今年度で５年目を迎える同キャラバンでは、市場や量販店でのＰＲメッセージ発信のほか、弘前産りんごに特化した売場で、約１週間にわたる「弘前アップルウィーク」を同時開催。各会場とも、多くの人で賑わうなか、27年産のりんご食味の良さを消費者に直接訴えかけ、弘前産りんごの消費拡大に努めてきました。

平成27年度農業委員会活動計画の点検・評価の公表及び意見等の募集について

農業委員会では、担い手の育成や農地の集積、遊休農地の解消、適正な農地管理のために、平成27年度活動計画の点検と評価を作成します。

作成にあたっては、計画の点検と評価案を公表して意見などを募集します。

◆募集期間　４月１日（金）から５月２日（月）

◆計画の点検・評価案の閲覧方法

○閲覧場所　農業委員会（市役所新館４階）、農業委員会岩木分室（岩木庁舎１階）、農業委員会相馬分室（相馬庁舎１階）、各出張所窓口

○閲覧時間　いずれの閲覧場所も土・日曜日、祝日を除く午前８時30分から午後５時まで

○市ホームページにも掲載しています。

◆意見等の提出方法

所定の用紙に意見などを記入し、次のいずれかの方法で提出してください。

※提出用紙は閲覧場所に備え付けてあるほか、市のホームページからもダウンロードできます。

①郵送…〒036－8551　上白銀町１－１農業委員会あて

②農業委員会、農業委員会岩木分室、農業委員会相馬分室のいずれかへ直接持参

③ファクス…３２－３４３２

④Ｅメール…nougyou@city.hirosaki.lg.jp

※電話による意見の提出は受け付けしません。



◆意見等の公表　提出された意見などについては、農業委員会の考え方を示して公表します。

なお、個別の回答はしませんのでご了承ください。

■問い合わせ先　農業委員会農政係（市役所新館４階）
☎４０－７１０４

ベトナム流通視察旅行

農業委員有志12人（成田繁則団長）一行は、１月20日から「ベトナム流通視察旅行」を行いました。

ベトナムホーチミン市の大型商業施設である「イオンモールベトナム１号店」を訪れたところ「ジャパンアオモリフードフェア」の開会セレモニーが行われており、弘前の出展コーナーを見ることができました。

気になる所のりんごの価格は、Ｃクラスで１㌔当たり世界一９玉329,000ドン、ふじ36玉209,000ドンなどとメモを取りながら、日本円にするとどのくらいの価格？

輸送コストなどで、高い値が付いていましたが、多くのお客さんが集まっていました。同店で扱っている他のりんごは、高値で94,900ドンとなっていましたが、品質はかなり劣るもので、改めて、自分たちが作っているりんごが色・形とも世界一であることを感じ取った一瞬で、誇らしく思いました。


弘前産のりんご販売

※ベトナム通貨「ドン」
10万ドン＝約560円
ドンを約180で割ると日本円になります。
注)為替レートは１月現在です。

ＴＰＰ問題で不安を抱えるなか、海外輸出に一筋の光があればと願う思いでした。

【談・三上編集委員】

産地パワーアップ事業の要望調査について

事業の詳細については、未だ不明ですが、今後の手続きに備え、要望の有無、内容を事前に把握するための調査を行うものです。
興味のある方は、お問い合わせください。

調査の目的	国の新規事業について、要望の有無・内容の確認
調査期間	4月1日～4月25日
確認事項	希望事業者の氏名、住所、耕作面積、連絡先 必要な施設等の規模・予算
調査方法	お問い合わせいただいた方からの聞き取り調査

事業名	産地パワーアップ事業
事業概要	ＴＰＰの大筋合意を踏まえ、産地の高収益化に向けた取り組みを支援
整備事業	育苗施設、乾燥調製施設、農産物処理加工施設などの整備費用を助成
生産支援事業	リース方式による農業機械等の導入費用を助成
	生産資材（複数年使用するものなど）の導入費用を助成
	同一品種の改植費用を助成
対象者	農業者、農業者が組織する団体等
補助率	2分の1以内
主な交付要件	個々の事業者の計画とは別に、地域の一体性が求められること
	販売額の10％増、又は経費の10％減などの目標設定と達成に向けた取り組みの実践
	整備事業では、ＧＡＰ手法への取り組みなど
問い合わせ先	米、野菜等…農業政策課　☎４０－７１０２ 果樹……りんご課　☎４０－７１０５

弘前市りんご産業イノベーション支援事業費補助金のお知らせ

市では、りんご産業の維持発展に資すると考えられる「新たな」取り組みに対して、補助金を交付します。
労働力の確保や作業の軽減、効率化、高付加価値化などの革新的な取り組みについて募集します。

◆交付対象者
市内に住所を有する2戸以上のりんご生産者で組織する団体、または農業生産法人（農地所有適格法人）・農業協同組合・認定農業者・認定新規就農者のいずれか。

◆交付対象経費
外国人技能実習生受け入れに係る経費、異業種企業などとの連携などによりりんご産業のイノベーションに資する設備設置や物品購入、システム開発、園地の賃借料及び収量補てんに係る費用など。

◆補助金の額
補助対象経費の2分の1の額または200万円のいずれか少ない額以内の額。

◆申込締切
4月28日（木）

■問い合わせ・申込先　りんご課企画開発係（市役所新館6階）
☎４０－７１０５

農業経営士・青年農業士紹介

平成27年度に県から、農業経営士・青年農業士に認定された本市の農業者3人を紹介します。
地域農業の推進役として、今後一層の活躍が期待されます。
今回の認定者を含め、本市の農業経営士は15人、青年農業士は24人となります。

農業経営士　　青年農業士



山本　富幸（五代）



平井　和香（下湯口）



川村　和大（城南）

養成事業の研修生募集のお知らせ

りんご課では、下記の養成事業の研修生を募集します。興味のある方はご連絡ください。



①第30期りんご産業基幹青年

◆研修内容　栽培技術・流通・経営・教養など
◆研修期間　平成28年7月～平成30年3月
◆募集人員　24人（性別は問いません）
◆応募資格
20歳から35歳のりんご栽培に従事している方で、青森県りんご協会地区支会長の推薦が得られ、将来とも自立経営を目指す方及び全日程出席できる方。
※県外・海外研修などには自己負担を伴います。

②りんご病害虫マスター



◆研修内容　りんご病害虫の生態、生活史と発生予察、農薬の作用機作と適正使用など
◆研修期間　平成28年6月～平成29年3月
◆募集人員　15人（性別は問いません）
◆応募資格
おおむね30歳から45歳のりんご栽培に従事している方で、青森県りんご協会地区支会長の推薦が得られ、将来とも自立経営を目指す方及び全日程出席できる方。
※県外研修などには自己負担を伴います。

●申込締切　①及び②共に平成28年4月28日（木）
※1．応募多数の場合は選考となります。
※2．選考書類とするため、果樹共済に加入していることが分かるものを提出してください。

■問い合わせ先　りんご課生産振興係（市役所新館6階）
☎４０－７１０５

農業者年金～お問い合わせは農業委員会事務局もしくはお近くの農協で！

しっかり積み立て、がっちりサポート　安心で豊かな老後を

平成28年度農地賃借料情報

■問い合わせ先　農業委員会農地係（市役所新館４階）
☎４０－７１０４

農地の賃貸借契約を締結する場合の目安にしてもらうため、農業委員会では、平成27年１月から平成27年12月までの賃貸借契約における市内の水田や樹園地などの賃借料を集計した参考賃借料情報を提供します。
農地の賃借料を決める際にご活用ください。

１　田（水稲）、樹園地の部

参考地区	区分	実績面積（㌃）	すべての賃貸借 件数（件）	左のうち、賃借料が金銭以外の件数（件）	賃借料平均額（10㌃当たり）（円）	最低額～最高額（円）	参考（27年度賃借料平均額）（円）
水稲複合型地区（和徳・豊田・堀越・藤代・大浦）	田（水稲）	4,338	92	57	13,200	5,000～22,000	12,500
	樹園地	222	3	1	6,600	1,300～15,100	11,900
果樹主作型地区（清水・東目屋・船沢・裾野・岩木・相馬）	田（水稲）	3,030	67	34	12,100	1,000～18,000	9,400
	樹園地	4,988	39	5	6,300	1,300～23,200	8,500
果樹複合型Ⅰ型地域（高杉・新和）	田（水稲）	4,296	80	60	15,700	5,800～19,200	11,400
	樹園地	216	5	2	6,400	1,300～10,000	10,500
果樹複合型Ⅱ型地域（弘前・千年・石川・駒越）	田（水稲）	2,517	57	36	11,900	1,600～18,000	10,500
	樹園地	419	7	3	6,900	1,600～12,000	6,700
弘前市全域の合計及び平均	田（水稲）	14,181	296	187	13,400		11,200
	樹園地	5,845	54	11	6,400		8,900

２　畑（普通野菜・花き等）の部

参考地区	実績面積（㌃）	すべての賃貸借 件数（件）	左のうち、賃借料が金銭以外の件数（件）	賃借料平均額（10㌃当たり）（円）	最低額～最高額（円）	参考（27年度賃借料平均額）（円）
弘前市全域	3,286	28	1	5,900	1,000～12,000	4,200

※上記の表は、平成27年１月から12月までの１年間に結ばれた賃貸借契約について集計を行い、参考賃借料として示したものです。
※平均額には、金銭以外で賃借料を支払ったものも金額換算して算入しています。※各金額欄は、100円未満を四捨五入しています。
※金銭以外での支払いは、田及び畑が米で、樹園地はりんごが主なものとなっています。

農作業支援雇用対策事業（スマイルアップ・ルモデル事業）

りんご課では、市内在住のりんご農家が人手不足解消のため、新規に作業員を雇用した場合に、その研修期間に要する賃金に対して補助事業を実施します。所定の書類が必要ですので、活用をお考えの方はご連絡ください。

◆条件
・新規作業員は70歳以下であること。
・無料職業紹介所（ハローワーク等）を通して雇用すること。
※これまでにこの事業を活用して雇用した作業員は対象になりません。

◆補助対象経費
摘果・袋掛け・袋はぎ・葉取り玉回し・収穫の５作業について、各５日間の研修期間中の賃金。交通費を除く。

◆補助金額
２分の１以内（上限は3,000円／日）

◆雇用終了後に用意するもの
領収書（押印のあるもの）、紹介状、通帳、印鑑
※所定の書類に作業月日等を記入していただきます。
※作業員の生年月日と住所を確認してください。

■問い合わせ先　りんご課生産振興係（市役所新館６階）
☎４０－７１０５

◎りんご農家の方へ
無料職業紹介所に求人登録をしてください。

◎りんご農家で働いてみたい方へ
無料職業紹介所に求職者登録をしてください。
※雇用を開始する前に無料職業紹介所への登録をしていても、紹介所を通さず直接雇用した場合は補助の対象になりません。



農地流動化情報

申出区分	整理番号	農地の所在	現況地目	利用状況	面積	希望価格	備考
売りたい	559	高屋字安田699外１筆	田	水稲	20.55a	総額200万円	貸借も可 10a当たり15,000円
	560	中畑字沢田164－2	田	休耕	0.34a	交渉次第	貸借も可 10a当たり9,400円
	561	番館字山辺21－1	田	休耕	10.7a	交渉次第	貸借も可 10a当たり9,400円
	562	番館字山辺33	畑	休耕	7.98a	交渉次第	貸借も可 10a当たり9,400円
	565	富栄字鳥羽352－2外２筆	田	休耕	36.11a	総額20万円(交渉次第)	貸借も可 総額15,000円
貸したい	563	中畑字俵元101－1	田	保全管理	0.79a	10a当たり4,200円	
	564	番館字山腰142－1外１筆	畑	保全管理	14.68a	10a当たり4,200円	

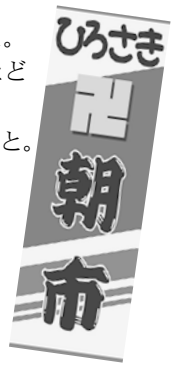
このほかの情報もありますのでお問い合わせください。

■取扱窓口及び問い合わせ先
①農業委員会農地係（市役所新館４階）☎４０－７１０４
②農業委員会岩木分室（岩木庁舎１階）☎８２－３１１１内線６１１
③農業委員会相馬分室（相馬庁舎１階）☎８４－２１１１内線８０５

平成28年 弘前市朝市・産直マップ掲載者募集！

朝市・産直マップに掲載する朝市・直売所を募集します。ただし、次のすべてに該当することが要件となります。

①農産物の朝市又は直売所であること。
②開催日及び開催時間が決まっていること。
③農業者、農業者団体又は農業協同組合などにより運営されているものであること。
④対面販売できる者が常時１人以上いること。
⑤苦情や返品への対応が可能であること。



◆申込方法
申込書による申し込みとなります。
※申込書は農業政策課にありますので、お問い合わせください。

◆申込締切　４月18日（月）必着

■問い合わせ・申込先　農業政策課農産係（市役所新館４階）
☎４０－７１０２

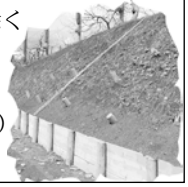
【農地融雪災害簡易対策工法マニュアル】について

県は、中山間を中心とした樹園地の融雪災害防止を図るため、農家自ら行うことができる簡易な対策工法のマニュアルを作成しました。

融雪災害を未然に防止する対策工法について関心のある方は、青森県農村整備課ホームページ、または下記の閲覧場所でご覧ください。

◆ホームページアドレス
http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/agri/yuusetumanyuaru.html

◆閲覧場所　農村整備課、岩木総合支所総務課、相馬総合支所総務課、各出張所（土・日曜日、祝日を除く午前８時30分から午後５時まで）



■問い合わせ先
農村整備課農村整備係（市役所新館４階）
☎４０－７１０３

春の農作業安全運動実施中！（４月１日～５月31日）　～農作業は、焦らず、急がず、慎重に!～

平成27年（４月～12月）の中南管内の農作業事故件数は10件で、うち９件がりんごの作業中に発生しています。
また、農機具別では、高所作業台車３件、スピードスプレヤー２件、乗用草刈機２件、その他３件となっています。
農作業事故は誰にでも起こる可能性があります。慣れた作業でも油断せずに注意して行い、安全な作業を心がけましょう。

－　重　点　事　項　－

・農業機械は使用前後の点検と定期的な整備を行い、使用方法や安全装置などを改めて確認する。
・高所作業台車やスピードスプレヤーなど機械を使用する作業は、まわりの状況をよく確認して操作を行う。
・はしごや脚立を使用する作業は、安定した場所にしっかり設置して、体の安定を保って行う。
・疲れは事故の大きな原因。長時間の連続作業は避けて、必ず作業の合間に十分な休憩をしっかり取る。
・携帯電話を所持するなど、家族・消防などへすぐに連絡できるようにする。


使用前の点検確認

■問い合わせ先　中南地域県民局地域農林水産部農業普及振興室　☎３３－２９０３

りんご園の農薬使用について

農薬散布時には、周辺の他作物や、一般住宅、学校などに飛散しないよう、風の向きや強さ、散布の時間帯に細心の注意を払いましょう。また、近くの住民や農家へ、散布日時、使用する農薬などを、時間的余裕をもって、立看板や直接連絡による十分な周知を行いましょう。近隣に、学校・通学路がある場合は、学校や保護者などにも連絡しましょう。

防除暦に定められた散布時期、回数、薬剤の種類や使用方法などをしっかり守りましょう。

■問い合わせ先　りんご課生産振興係　☎４０－７１０５

老後に備え農業者年金に加入しませんか

農業者年金には、①年間60日以上農業に従事、②国民年金第１号被保険者（免除者除く）、③60歳未満の方であれば、農地を持っていなくても加入できます。

また、認定農業者であるなどの要件を満たせば、保険料の国庫補助もありますので、興味のある方はお近くの農協又は農業委員会までお問い合わせください。

■問い合わせ先　農業委員会農政係（市役所新館４階）
☎４０－７１０４

山火事に注意！

春は空気が乾燥し、山火事が発生しやすい季節です。

山火事の原因は、たき火やたばこの不始末によるものが多く、私たちの注意で防ぐことができます。

火を取り扱うときには、次のことを守るようにしてください。

①枯葉などがある火災の起きやすい場所では、たき火をしない。
②強風・乾燥注意報などが発令されているときは、火気の使用を控える。
③たばこの火は確実に消し、吸い殻の投げ捨てをしない。



有料広告　有料広告